

2022年9月26日

連結子会社株式の譲渡に関するお知らせ

日立造船株式会社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である日本プスネス株式会社（以下、「日本プスネス」）の当社が保有する全株式を今治造船株式会社（以下、「今治造船」）に譲渡する株式譲渡契約書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社は、サステナブルで、安全・安心な社会の実現に貢献する「ソリューションパートナー」を目指し、顧客の課題解決に取り組んでおります。その実現に向けて、2020度から3か年の中期経営計画「Forward 22」のもと、収益力の強化に取り組んでおり、基本方針のひとつとして、事業の選択・集中とリソースの伸長分野へのシフトを推進しています。

このような状況の中で、この度、当社と今治造船は、当社が保有する日本プスネスの全株式を今治造船へ譲渡する株式譲渡契約を締結いたしました。

今治造船が日本プスネスの親会社となることで、日本プスネスについても、今治造船の企業経営に関するノウハウおよびネットワークを利用することができ、企業価値向上に向けた一層の事業効率化、競争力強化が期待できると判断したものであります。

2. 譲渡対象子会社の概要

| | |
|-----------------------|--|
| (1) 名 称 | 日本プスネス株式会社 |
| (2) 所 在 地 | 山口県下関市武久町二丁目 18 番 6 号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 取締役社長 堀 雅人 |
| (4) 事 業 内 容 | 甲板機械製造販売 甲板機械部品の供給およびアフターサービス |
| (5) 資 本 金 | 450 百万円 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 1976 年（昭和 51 年）7 月 28 日 |
| (7) 大株主及び持ち株比率 | 日立造船株式会社 8,145 株（90.5%） |
| (8) 業 績（2022 年 3 月 期） | 売上高 3,931 百万円 営業損失 248 百万円 経常損失 214 百万円 当期純損失 319 百万円 |

(注) 本株式譲渡により、日本プスネスの100%子会社である株式会社瀬戸崎鐵工所についても、当社連結対象から除外されます。

3. 株式譲渡の相手先の概要

| | |
|---------------|-------------------|
| (1) 名 称 | 今治造船株式会社 |
| (2) 所 在 地 | 愛媛県今治市小浦町一丁目4番52号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 檜垣 幸人 |
| (4) 事 業 内 容 | 船舶の製造 |
| (5) 資 本 金 | 30,000 百万円 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 1942年(昭和17年)1月15日 |

4. 譲渡株式数及び異動前後の所有株式の状況

| | |
|---------------|--------------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 8,145 株 (議決権所有割合: 90.5%) |
| (2) 譲 渡 株 式 数 | 8,145 株 |
| (3) 異動後の所有株式数 | 0 株 (議決権所有割合: 0%) |

5. 譲渡価額について

株式の譲渡価額につきましては、相手先との協議により開示を控えさせていただきますが、譲渡価額の算定にあたっては、適切なデューデリジェンスを実施し、双方協議のうえ、妥当な金額を算出して決定しております。

6. 日程

取締役会決議 2022年9月26日
株式譲渡契約締結 2022年9月26日
株式譲渡実行日 2022年10月31日(予定)

7. 今後の見通し

現時点において、本件が当期の業績に与える影響は軽微であります。なお、今後、開示すべき事項が判明いたしましたら、速やかに開示いたします。

以上

■ 本発表内容に関するお問合せ先

日立造船株式会社

経営企画部 広報・IRグループ TEL: 06-6569-0005 (大阪)

03-6404-0802 (東京)

(終)